

人の「できる」を増やし、「できた！」をサポートする

作業療法士

作業療法士は、病気やケガ、障がいなどで生活が不自由な人をサポートするお仕事です。「食事」や「着がえ」、それに「趣味」や「仕事」など、日々の大切な生活を取りもどし、自分らしく過ごせるよう「体」も「心」も元気になるサポートをしています。その人に合った練習方法やくらしの工夫を一緒に考えて、目標に向かって取り組んでいきます。「できない」が「できる！」に変わった時の笑顔に大きなやりがいを感じます。



このお仕事に
ついた
きっかけ

ケガをして落ちこんでいた時、リハビリのおかげで好きなことができるようになり心が救われました。今度はわたしが「だれかのためにになりたい」と思ったことが、作業療法士を目指したきっかけです。

作業療法士ってどんなお仕事をしているの？

生活の練習（例：食事）



病気やケガで、「はしが持てない」、「食べにくい」などの困りごとと一緒に練習します。おいしくご飯を食べることが、元気に過ごすエネルギーや楽しにつながります。

家事の練習（例：調理）



病気で体が動きにくくなっても、「自分で料理を作りたい」、「手料理を食べてほしい」など、その人の想いを大切に、一緒に調理の練習をします。

好きなことを続ける練習（例：趣味）



花や野菜を育てる、手芸をする、運動をするなど、「楽しみ」や「生きがい」は生活の中でもとても大切です。動作の練習や、できる方法を一緒に考えて練習します。

「できる！」を助ける道具の用意



つまみやすいはし、曲がるスプーン、すくいやすい食器など、その人の困りごとや目標に合わせて、自分でできるようになるための「道具（自助具）」を用意します。

こんな人と
働いています！

■ 医師 ■ 看護師 ■ 理学療法士 ■ 言語聴覚士 ■ 介護福祉士 ■ 管理栄養士 ■ 薬剤師
■ 放射線技師 ■ 医療ソーシャルワーカー ■ 医療事務 など

この団体に教えてもらったよ！

その人らしい「いま」と「これから」に伴走する

一般社団法人 高知県作業療法士会

高知市はりまや町1-5-29 マンハッタンビル6階

1980年 高知県作業療法士会 発足

2010年 一般社団法人 高知県作業療法士会 設立

会員数／688名



HP



Instagram



作業療法士は幅広い方のサポートをしています

からだの作業療法

病気やケガをしてしまった方に、以前のような生活をするための練習や、仕事や好きなことがもう一度できるよう、サポートしています。



こころの作業療法

ストレスやつかれなどで今まで通りの生活がむずかしくなってしまった方に、その人にとって一番自分らしい生活を送ってもらうためのサポートをしています。



子どもの作業療法

生まれつきの病気や発達に障がいがある子どもたちに対して、運動や遊びを通して、日々の生活や学びにつなげていけるよう、サポートしています。



高齢者の作業療法

お年寄りの「できていること」や「経験」に目を向け、生きがいや楽しみを通して、その人らしい生活ができるようサポートしています。



CHECK!

地域の皆様が支え合い、元気になる仕組みづくりをサポートしています

「運動」「食事の大切さ」など、地域の皆様と一緒に勉強しています。一人ひとりがその町を支えるヒーローとなっています。他にも安全に運転ができるようにシミュレーションを使っのサポートや、イベントを通して元気ですこやかにくらしをサポートしています。

